

平成30年度（平成29年度実施分）個別施策評価シート

①文教厚生 委員会

| | |
|----------|--|
| 評価する個別施策 | ひとり親家庭への支援の充実 ・子育て・生活、就業、経済的支援など総合的な自立支援策の推進を図ります。 ・ひとり親家庭等の医療費助成により安心して医療機関に受診できるよう努めます。 |
|----------|--|

項目別評価 ※評価欄の該当項目に○印を付け、判断理由・評価コメント欄は必ず記入してください。

| 評価項目 | 評価基準 | | | 判断理由・評価コメント | |
|---------------------------|---|--------|-----|---|---|
| | 点数 | チェック | 評価点 | | |
| 個別施策の実現に向けて順調か | 概ね順調 | 76~100 | | 30 | 「順調に進んでいる点」 ・生活支援、経済的支援 ・更新手続きの負担軽減 |
| | どちらかといえば順調 | 51~75 | | | 「遅れている点」 ・実態把握 ・就業支援 ・自立支援に関する事業に対し目標に達していない |
| | どちらかといえば遅れている | 26~50 | ○ | | 「その他コメント」 ・目標値の設定方法が不明確 |
| | 遅れている | 0~25 | | | |
| 構成する事務事業は、個別施策を実現するために有効か | 個別施策実現のために必要な内容が不足していないか | | | ・就労支援を受けるための道筋（ひとり親が就労意欲を持てる） ・支援策のPR不足 ・仕事等で時間が確保できず、相談に行けない状況にある、ひとり親への対応策 | |
| | 無駄な事業・内容はないか（不要な事業、類似事業を含む） | | | ・無 | |
| | その他コメント | | | ・無 | |
| 施策の今後の方向 | 注力すべき事業・内容はあるか。どのように改善するか（事業自体はあるが、改善すべき内容を記載。委託も。） | | | ・実態（行政支援を必要としているか、就労意欲の有無、資格取得支援を必要としているかなど）を把握し、必要な個所に必要な支援を充てる。 ・相談体制の強化（※タイムリーな支援を必要としている。） ・ひとり親への支援メニューのPRとサポート ・ハローワークとの連携（就労促進） ・自立支援計画作成後、就労までのサポート | |
| | 追加すべき事業はないか（事業自体無い、あるいは、不足している内容を記載） | | | ・ひとり親家庭支援策にかかるガイドブックの作成（具体的かつきめ細やかな） ・一時預かり事業等における緊急時の対応 ・企業に対し、ひとり親家庭の採用の働きかけ ・社会におけるひとり親への理解を深める啓発活動（企業への浸透と雇用促進への期待） | |
| | 廃止すべき事業・内容はあるか | | | ・無 | |
| | その他コメント（不要だが廃止しない場合の理由、などを記入） | | | ・無 | |
| その他コメント | | | | ・無 | |

平成30年度（平成29年度実施分）個別施策評価シート

②文教厚生 委員会

| | |
|----------|--|
| 評価する個別施策 | 生活習慣病等予防の推進 ・年に1回の健康診断を勧めるとともに、健康相談や健康教育等の実施により生活習慣病やその他の疾病協賛会、関予防に努めます。 ・がん検診を充実し、がんの早期発見、早期治療を図ります。 |
|----------|--|

項目別評価 ※評価欄の該当項目に○印を付け、判断理由・評価コメント欄は必ず記入してください。

| 評価項目 | 評価基準 | | | 判断理由・評価コメント |
|---------------------------|--|--------|-----|--|
| | 点数 | チェック | 評価点 | |
| 個別施策の実現に向けて順調か | 概ね順調 | 76~100 | | 40 「順調に進んでいる点」 ・特定健診受診率が微増 ・医師会との連携により受診医療機関が増 「遅れている点」 ・メタボ対策 ・健康マイレージカードの普及 「その他コメント」 ・市民の健康診断の受診状況の実態（年齢、環境、未受診の場合その理由）を把握すべき（被用者保険を含） |
| | どちらかといえば順調 | 51~75 | | |
| | どちらかといえば遅れている | 26~50 | ○ | |
| | 遅れている | 0~25 | | |
| 構成する事務事業は、個別施策を実現するために有効か | 個別施策実現のために必要な内容が不足していないか | | | ・特定健診の受診率、保健指導利用者向上に向けての事業 ・メタボ該当者への生活習慣病指導事業 |
| | 無駄な事業・内容はないか（不要な事業、類似事業を含む） | | | ・無 |
| | その他コメント | | | ・無 |
| 施策の今後の方向 | 注力すべき事業・内容はあるか。どのように改善するか（事業自体はあるが、改善をすべき内容を記載。委託も。） | | | ・定期的に健康診断を受けている市民の割合が増加する仕組み ・気軽に自身の健康状態を確認できる機会の創出（例：市のイベント時に血糖値測定などの検査が受けられるブースの出展） ・メタボ該当者への意識改善事業（例：市民の認知度の高い芸能人等による健康講演会等の開催） ・健康マイレージの普及（例：特典を魅力的なものとする。） |
| | 追加すべき事業はないか（事業自体無い、あるいは、不足している内容を記載） | | | ・市民の健診受診状況の把握（アンケート等） |
| | 廃止すべき事業・内容はあるか | | | ・無 |
| | その他コメント（不要だが廃止しない場合の理由、などを記入） | | | ・無 |
| その他コメント | | | | ・全庁的に健康づくりを推進すべき（食生活改善、ウォーキングなど） |

平成30年度（平成29年度実施分）個別施策評価シート

③文教厚生 委員会

| | |
|----------|--|
| 評価する個別施策 | 地域課題の学習の及び交流の場としての活用 ・地域の歴史や課題への関心を高め、地域活動を促進するため、地域課題をテーマとした講座・講演会を開催します。 ・各公民館で地域住民の交流を目的としたふれあい事業の充実を図ります。 |
|----------|--|

項目別評価 ※評価欄の該当項目に○印を付け、判断理由・評価コメント欄は必ず記入してください。

| 評価項目 | 評価基準 | | | 判断理由・評価コメント |
|---------------------------|---|--------|-----|--|
| | 点数 | チェック | 評価点 | |
| 個別施策の実現に向けて順調か | 概ね順調 | 76～100 | | 50 「順調に進んでいる点」 ・ふれあい事業 ・地域住民の交流の場としての活用 「遅れている点」 ・地域課題（環境・防災・子育て・高齢者福祉等）の学習の場として活用する認識が不足。 「その他コメント」 ・利用団体の固定化、登録団体の使用に優先性が認められているため利用の拡大が望めない。 |
| | どちらかといえば順調 | 51～75 | | |
| | どちらかといえば遅れている | 26～50 | ○ | |
| | 遅れている | 0～25 | | |
| 構成する事務事業は、個別施策を実現するために有効か | 個別施策実現のために必要な内容が不足していないか | | | ・地域課題の発見において自治区や地域に協力を求めている。 ・行政が方向性を明確に示していないため、各公民館が事業を実施できていない。 |
| | 無駄な事業・内容はないか（不要な事業、類似事業を含む） | | | ・無 |
| | その他コメント | | | ・無 |
| 施策の今後の方向 | 注力すべき事業・内容はあるか。（どのように改善するか（事業自体はあるが、改善すべき内容を記載。委託も。） | | | ・市が必要と考える内容を明らかにし、例として事業メニューを示すなどして、各公民館に実施を促し、必要な予算を配分する。 ・市が考える公民館の役割（地域課題の学習の場）を説明する。 |
| | 追加すべき事業はないか（事業自体無い、あるいは、不足している内容を記載） | | | ・無 |
| | 廃止すべき事業・内容はあるか | | | ・無 |
| | その他コメント（不要だが廃止しない場合の理由、などを記入） | | | ・無 |
| その他コメント | ・地域主体の運営により地域ごとの特色ある事業を実施できている反面、半田市が公民館に求める役割、あり方が明確にできていない。 | | | |